

令和7年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 美術

番号	発行者略称	教科書番号
観点	開隆堂(開隆堂)	009-72 009-82
取扱内容 各学年の目標・内容及び各教科・	<p>○絵や彫刻については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年 身近な人の姿や自分の大切にしているものを観察して絵を描いたり、材料の形や色彩、質感などの特徴を生かして表したりする活動を通して、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技法を身に付け、意図に応じて創意工夫し、美しく表現する活動</p> <p>第2,3学年 墨の濃淡や筆遣いによって、空間の広がりや奥行きのある絵を描いたり、さまざまな出来事や心に残る情景を立体的に表したりする活動を通して、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する活動</p> <p>○デザインや工芸については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年 身のまわりにある形や色彩から模様を考えたり、木の特徴を生かした使いやすい工芸品をつくったりする活動を通して、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技法を身に付け、意図に応じて創意工夫し、美しく表現する活動</p> <p>第2,3学年 世界観や魅力を伝えるためのイラストレーションのデザインを考えたり、使う人々が心地よく過ごせる空間のデザインを工夫したりする活動を通して、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する活動</p> <p>○鑑賞については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている</p> <p>第1学年 作品を見て、それを味わい、自分で感じたことから作者の意図や自分なりの解釈について話し合う活動を通して、表現の工夫や美術作品についての基礎的な理解や見方を広げたり、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わったりする活動</p> <p>第2,3学年 図屏風や水墨画のよさや美しさについて話し合う活動を通して、たくさんの芸術家の作品に影響を与えた美術文化についての理解や見方を深めたり、心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心をもち、よさや美しさなどを味わったりする活動</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年 「イメージを伝える形」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、ロゴタイプの形や色彩について交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2,3学年 「イメージを形にして」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、自分の思いや材料などをもとに表現方法について交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動</p>	

<p>内容の構成・分量等 分量等 排列</p>	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1 学年 「ずっと木といっしょに」の題材において、木目を生かして、握りやすいナイフを紹介し、家庭科との関連する写真等で示すなど、教科等横断的に学習することができるような工夫</p> <p>第2, 3 学年 「文化を守り、育む」の題材において、捨てずに資源として再利用する南部裂織を紹介し、社会科との関連を写真等で示すなど、教科等横断的に学習することができるような工夫</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○巻末で、「学びの資料」（全学年）として、表現活動や制作する中で必要となる地意識や技法などを紹介したり、「持続可能な未来へ（第2,3 学年）」では、ウポポイを紹介したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○全学年の題材の冒頭で、生徒に身に付けさせたい力をマークや囲みで示したり、全学年の題材の随所で、学習のポイントを示したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○全ての生徒が学習しやすいよう、各題材の内容ごとに色で示したり、用具の安全な使い方や配慮すべき内容についてマークを示したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	<p>※中学校用教科書目録（令和7年度使用文部科学省）による ・ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

令和7年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 美術

番号	発行者略称	教科書番号
観点	光村(光村図書)	038-72 038-73 038-82
取扱内容	<p>○ 絵や彫刻については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年 身近な人のもつ雰囲気や、表情やしぐさから捉えて絵を描いたり、自然物の美しさや特徴などを形や色彩、質感などから捉えたりする活動を通して、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技法を身に付け、意図に応じて創意工夫し、美しく表現する活動</p> <p>第2,3学年 目の錯覚を利用して形や色彩のトリックを使った絵を描いたり、空想の世界の動物を立体に表したりする活動を通して、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する活動</p> <p>○ デザインや工芸については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年 形や色彩が見る人に与える効果を理解してロゴマークのデザインを考えたり、使いやすさや装飾の美しさを考えて焼き物をつくったりする活動を通して、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技法を身に付け、意図に応じて創意工夫し、美しく表現する活動</p> <p>第2,3学年 地域の魅力を表すパッケージのデザインを考えたり、人々が利用しやすい公共施設のデザインを工夫したりする活動を通して、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する活動</p> <p>○ 鑑賞については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年 版画の線や面、色の重なりなど表現のよさや特徴について話し合う活動を通して、版画と絵の表現の違いや美術作品についての基礎的な理解や見方を広げたり、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わったりする活動</p> <p>第2,3学年 浮世絵の大胆な構図と明快な色彩など、日本の美術と西洋の美術に与えた影響について話し合う活動を通して、我が国の伝統的な美術作品についての理解や見方を深めたり、心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心をもち、よさや美しさなどを味わったりする活動</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年 「心ひかれるこの風景」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、身の回りの風景を描いた作者の思いや表現の工夫について交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2,3学年 「あかりがつくる空間」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、様々な光が与える印象や効果について交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動</p>	

各学年の目標・内容及び各教科・学習指導要領の総則及び各教科

<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年 「暮らしをいろどる文様」の題材において、エッシャーの敷き詰め模様を紹介し、数学科との関連をコラム等で示すなど、教科等横断的に学習することができるような工夫</p> <p>第2,3学年 「メッセージを伝える」の題材において、ポスターなどの広告に入るコピーを紹介し、国語科との関連をコラム等で示すなど、教科等横断的に学習することができるような工夫</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○巻末で、「学習を支える資料」(全学年)として、美術作品の鑑賞方法などを紹介したり、「北と南の民族衣装」(第2,3学年)では、アイヌ民族の伝統的な衣装を紹介したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○全学年の題材の冒頭で、生徒に身に付けさせたい力をマークや囲みで示したり(全学年)、の題材の随所で、学習のポイントを示したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○全ての生徒が学習しやすいよう、各題材の内容ごとに色で示したり、用具の安全な使い方や配慮すべき内容についてマークを示したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	<p>※ 中学校用教科書目録(令和7年度使用文部科学省)による ・ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

令和7年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 美術

番号	発行者略称	教科書番号
観点	日文（日本文教出版）	116-72 116-83 116-84
取扱内容 〔各学年の指導要領の総則及び各教科・〕	<p>○絵や彫刻については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1 学年 身近にあるものや愛著のあるものをよく見て絵を描いたり、木の枝や石、廃材などの形や色彩、質感を生かして表したりする活動を通して、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技法を身に付け、意図に応じて創意工夫し、美しく表現する活動</p> <p>第2,3 学年 視点の違いや構図の工夫をして印象の変化を生かして絵を描いたり、動物の特徴やイメージを立体に表したりする活動を通して、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する活動</p> <p>○デザインや工芸については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1 学年 自然物や人工物の特徴から模様を考えたり、木の質感や特性、形や色彩に着目し、使う場面を考えて道具をつくったりする活動を通して、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技法を身に付け、意図に応じて創意工夫し、美しく表現する活動</p> <p>第2,3 学年 布の質感や染色の技法を生かしたデザインを考えたり、過ごす人の思いなどを考えて環境のデザインを工夫したりする活動を通して、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する活動</p> <p>○鑑賞については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1 学年 原始美術の造形的なよさや意図について話し合う活動を通して、当時の人々の願いや作者の意図や美術作品についての基礎的な理解や見方を広げたり、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わったりする活動</p> <p>第2,3 学年 現代美術の美しさや面白さについて話し合う活動を通して、作者の意図と創造的な工夫などについての理解や見方を深めたり、心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心をもち、よさや美しさなどを味わったりする活動</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1 学年 「材料に命を吹き込む」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、身の回りの材料などの形や色彩の特徴について交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2,3 学年 「魅力を伝えるパッケージ」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、中身のイメージをもとに美しさや伝達の効果について交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動</p>	

<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年 「自然の美しさから生まれた」の題材において、建築や芸術作品に生かされている黄金比を紹介し、数学科との関連を写真等で示すなど、教科等横断的に学習することができるような工夫</p> <p>第2,3学年 「どこまで修復すべきか」の題材において、美術文化の継承の意義や方法などを紹介し、道徳との関連を写真等で示すなど、教科等横断的に学習することができるような工夫</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○巻末で、「学びを支える資料」（全学年）として、技能の習得や題材に関連した鑑賞資料などを紹介したり、「暮らしに息づくパブリックアート」（第2,3学年）では、道内の屋外彫刻を紹介したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○全学年の題材の冒頭で、生徒に身に付けさせたい力をマークや囲みで示したり、全学年の題材の随所で、造形的な視点を示したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされており、大変よくできている。</p> <p>○全ての生徒が学習しやすいよう、各題材の内容ごとに色で示したり、用具の安全な使い方や配慮すべき内容についてマークを示したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。</p> <p>○美術2・3（上・下）を分冊にしている</p>
<p>その他</p>	<p>※中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による ◎学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>